

令和2年度（2020年度）事業報告書



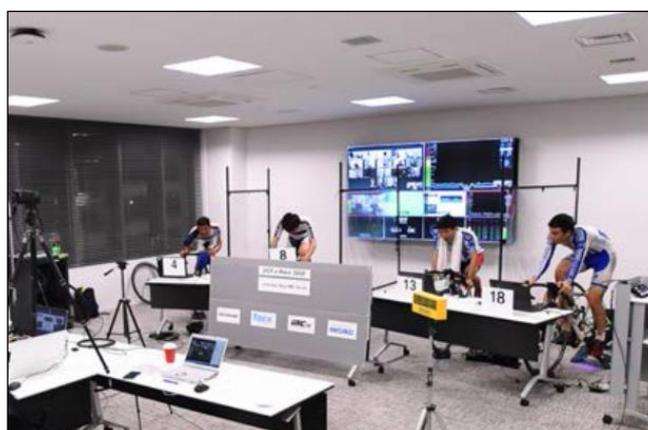
全日本大学自転車競技大会・トラック／美鈴湖競技場



全日本大学自転車競技大会・ロード／群馬 CSC



第 15 回 明治神宮外苑大学クリテリウム



第 1 回 全日本学生選手権自転車競技 e-レース大会



2020 年度 全日本学生ロードレース カップ シリーズ 第 1 戦／第 2 戦)
霊峰木曽おんたけ ロード・タイムトライアル+ヒルクライム ラウンド



日本学生自転車競技連盟
Japan Intercollegiate Cycling Federation



1 はじめに

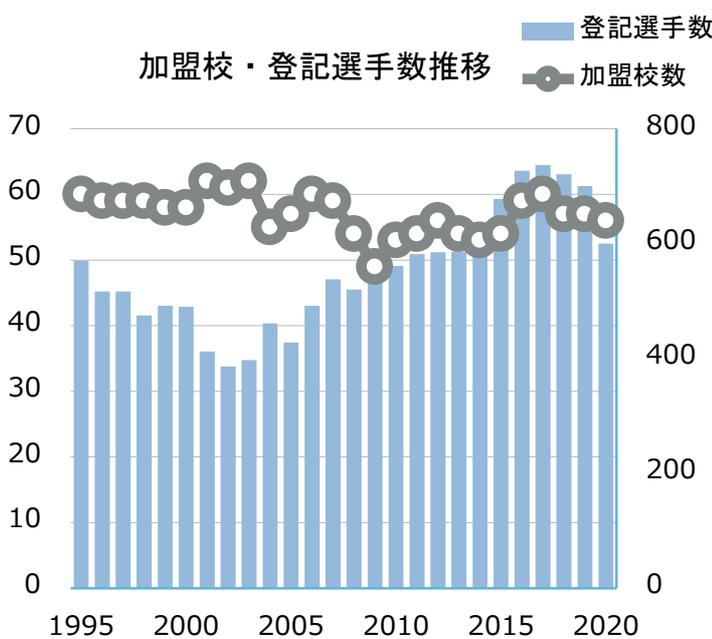
令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルスの感染拡大による、緊急事態宣言の発出に伴い、学連の各事業についても延期や中止が続くこととなりました。計画されていた各種大会も8月までの間は開催することが出来ない状況でしたが、そうしたコロナ禍における新たな試みとして、リモートを活用したe-Raceを開催しました。（日直-Tacx-iRCシリーズとして年間計8戦、さらに選手権大会として1戦を開催）また併せて、リモートを活用したe-Learningを、学連出身OB選手やナショナルコーチなどを講師に招き実施しました。（各競技種目のアドバイスや競技規則の研修など、年間計13回実施）

9月以降には感染対策を図ったうえで、各地での大会を開催することが出来ましたが、コロナ禍のため参加できる選手が限られることをふまえて、インカレなどの主要選手権大会を、選手権ではない大会として名称を変更したうえで開催しました。また、全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ(RCS)も、大会数は減少したものの、木曽おんたけラウンドを新たに開催し、例年はRCS最終戦として開催している明治神宮外苑大会も全日本学生選手権クリテリウム大会の位置づけとして開催しました。全日本学生トラックレース・シリーズ(TRS)も、年度途中からの開催となりましたが、計2大会を開催しました。

2 加盟校数・登録選手数等の推移

2020年度は、加盟校は56校で前年より1校の減少、登録選手数も600名で前年の700人から100名の減少となりました。コロナ禍のため大会参加が難しい学校が、加盟や登録を控えたことが要因と考えられますが、今後それら学校の再加盟、登録の促進も含め、引き続き加盟校・登録選手の増加に向けた努力が必要と考えております。（引き続き、将来的に100校・1000名となることを目標としています）学連所属の審判員登録は90名、チームアテンダント登録は20名で、選手登録と同様に減少しました。

（JCF登録競技者数：7,855名/2021年3月、JCF審判員登録2,448人、チームアテンダント1,794人）



東日本 (静岡・長野・新潟以東)					西日本								
CODE	都道府県	学校名	加盟	男子	女子	計	CODE	都道府県	学校名	加盟	男子	女子	計
1	北海道	北見工業大学				0	19	富山					0
		札幌学院大学				0	20	石川	金沢大学	1	3	0	3
		北海道大学	1	7	0	7			北陸大学				0
		室蘭工業大学				0	18	福井					0
		北海商科大学				0	21	岐阜	朝日大学	1	39	1	40
		北海道科学大学				0	23	愛知	星城大学				0
2	青森	八戸大学				0			愛知大学	1	11	0	11
		八戸工業大学				0			愛知産業大学				0
		八戸学院大学	1	6	2	8			中京大学	1	4	0	4
3	岩手	富士大学				0			名古屋産業大学				0
4	宮城	東北学院大学	1	10	0	10			南山大学				0
		仙台大学	1	2	1	3	24	三重					0
5	秋田					0	25	滋賀					0
6	山形	山形大学				0	26	京都	京都大学	1	6	0	6
		東北芸術工科大学				0			京都産業大学	1	17	1	18
7	福島					0			京都府立医科大学	1	1	0	1
8	茨城	筑波大学	1	9	0	9			同志社大学	1	11	2	13
		流通経済大学				0			立命館大学	1	13	2	15
9	栃木	宇都宮大学				0			龍谷大学	1	10	0	10
		作新学院大学	1	17	0	17	27	大阪	大阪大学	1	6	0	6
10	群馬	高崎経済大学	1	1	0	1			大阪経済大学	1	9	1	10
11	埼玉	獨協大学				0			大阪工業大学	1	12	0	12
		駿河台大学				0			大阪産業大学	1	9	0	9
		立正大学				0			大阪市立大学				0
12	千葉	順天堂大学	1	5	5	10			大阪府立大学				0
		中央学院大学				0			追手門学院大学				0
		明海大学				0			関西大学	1	10	0	10
		木更津工業専門学校				0			摂南大学				0
13	東京	学習院大学	1	3	0	3	28	兵庫	神戸大学	1	6	0	6
		慶應義塾大学	1	17	0	17			関西学院大学	1	2	0	2
		駒澤大学	1	5	0	5							0
		芝浦工業大学				0	29	奈良					0
		東京都立大学	1	2	1	3	30	和歌山					0
		成蹊大学	1	6	0	6	31	鳥取	鳥取大学				0
		大東文化大学	1	3	0	3	32	島根					0
		中央大学	1	19	0	19	33	岡山	岡山大学	1	5	0	5
		東京大学	1	2	0	2			環太平洋大学				0
		東京工業大学	1	11	1	12			近畿大学	1	4	0	4
		東都医療大学				0	35	山口					0
		東洋大学	1	7	0	7	36	徳島	徳島大学				0
		二松学舎大学				0	37	香川					0
		日本大学	1	63	2	65	38	愛媛	松山大学				0
		一橋大学	1	2	0	2			愛媛大学	1	1	0	1
		法政大学	1	23	4	27	39	高知	高知工科大学				0
		明治大学	1	17	0	17	40	福岡	福岡工業大学				0
		明星大学	1	13	0	13			久留米大学				0
		立教大学	1	11	0	11			九州大学				0
		早稲田大学	1	14	2	16	41	佐賀					0
14	神奈川	神奈川工科大学				0	42	長崎					0
		東海大学	1	13	0	13	43	熊本					0
		日本体育大学	1	22	5	27	44	大分	大分大学				0
		防衛大学校	1	15	0	15	45	宮崎	宮崎大学				0
		明治学院大学	1	2	0	2	46	鹿児島	鹿屋体育大学	1	25	2	27
15	新潟	新潟大学	1	2	3	5			志学館大学				0
		新潟食料農業大学	1	15	0	15	47	沖縄	名桜大学				0
16	山梨	山梨学院大学	1	5	1	6			沖縄国際大学				0
17	長野	信州大学	1	7	1	8							0
		長野大学	1	2	0	2							0
		松本大学	1	0	1	1							0
18	静岡					0							0
東日本小計			35	358	29	387	西日本小計			21	204	9	213
全国合計										56	562	38	600
										校	男子	女子	合計

3 大会の実施と参加者の推移

前述の通り、令和2年度（2020年度）は、当初の事業日程で計画されていた各種大会も8月までの間はe-Raceのみを開催し、9月以降についても大会数減少や規模縮小での開催となりました。そのため、大会参加者のべ人数は 昨年の6201名から1578名へ大幅に減少しましたが、次年度は例年に近い状態で大会開催予定であり、参加人数も回復見込みであります。今後も年間を通じた大会数・参加機会の確保は競技活動の基本であり、引き続きコロナ禍における感染対策を図ったうえで、各都道府県連盟や地方自治体との連携、協賛企業の協力を仰ぎつつ、競技参加機会の確保につとめ、同時に開催地域における自転車競技振興への寄与を図っていく必要があります。

令和2(2020)年度 日本学生自転車競技連盟 事業実施報告											2021.03.31.		
月	日	曜日	大会名等	種別	当番校・主管	男子	女子	OPEN	合計	Live配信 視聴数	アワード 印刷数	競技役員	会場等
			学連主催選手権大会等										
			全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ										
			全日本学生トラックレース・シリーズ										
			後援・代表派遣大会、会議等										
令和2(2020)年度													
4	4	土	第1回理事会	会議									東京地区
4	25	土	第2回理事会	会議									ウェブ会議
5	13	水	e-Learning・High Performance #1 学連出身O Bトークライブ①(武山晃輔氏 (Team UKYO))	講習									ウェブ会議
5	16	土	第3回理事会	会議									ウェブ会議
5	20	水	e-Learning・Regulations 競技規則研修会：学連審判向け(バイクチェック関連)	講習									ウェブ会議
5	27	木	e-Learning・High Performance #2 学連出身O Bトークライブ②(沢田桂太郎氏 (TEAM BRIDGESTONE Cycling))	講習									ウェブ会議
6	3	水	e-Learning・Regulations 競技規則研修会：学連審判向け(セクレタリ・ワーク)	講習									ウェブ会議
6	7	日	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#1 利根川個人タイムトライアルラウンド	eロード		25	0	6	31	50	50	10	WEB上レース
6	10	水	e-Learning・High Performance#3 ナショナルコーチからのアドバイス：トラック短距離 Mr.Benoit Vetu	講習									ウェブ会議
6	13	土	第1回評議員会(第4回理事会)	会議									東京JSOS学連事務局
6	17	水	e-Learning・High Performance#4 ナショナルコーチからのアドバイス：トラック中距離 Mr.Craig Griffin	講習									ウェブ会議
6	21	日	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#2 葉の花嶺山ヒルクライムラウンド	eロード		10	1	1	12	50	30	10	WEB上レース
7	1	水	e-Learning・High Performance#5 ナショナルコーチからのアドバイス：ロードレース 浅田顕氏	講習									ウェブ会議
7	4	土	第5回理事会	会議									ウェブ会議
7	5	日	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#3 霊峰木曾おんたけ 個人ロードタイムトライアルヒルクライムラウンド	eロード		10	0	0	10	50	30	10	WEB上レース
7	8	水	e-Learning・Regulations 競技規則研修会：学連審判向け(自転車の寸法規則等)	講習									ウェブ会議
7	15	水	e-Learning・High Performance#6 ナショナルコーチからのアドバイス：BMX二輪車種 藤田真氏	講習									ウェブ会議
7	18	土	第6回理事会	会議									ウェブ会議
7	19	日	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#4 木祖村奥木曾湖周回ロードタイムトライアル	eロード		8	2	0	10	50	30	10	WEB上レース
7	29	水	e-Learning・Regulations 競技規則研修会：自転車機材に関する競技規則の適用 (審判向け)	講習									ウェブ会議
8	1	土	第7回理事会	会議									ウェブ会議
8	5	水	e-Learning・Regulations 競技規則研修会：2020競技規則改定事項 (審判向け)	講習									ウェブ会議
8	22	土	第8回理事会	会議									ウェブ会議
9	2	水	e-Learning・High Performance#7 熱中症と天気のミカタ	講習									ウェブ会議
9	3	水	e-Learning・Regulations 競技規則研修会：セルフ・バイクチェックのヒント (選手・チーム向け)	講習									ウェブ会議
9	5	土	全日本学生個人ロードレース大会	ロード	東京・横浜	217	17	2	236	Liveなし	350	40	群馬県・群馬サイクリングスポーツセンター
9	12-13	土・日	全日本学生トラック自転車競技大会	トラック	明治・朝日	190	22	0	212	Liveなし	350	40	福島県：泉崎国際サイクリングスタジアム
9	19	土	第9回理事会	会議									ウェブ会議
9	20	日	e-Learning・チームアテンダント講習会	講習									ウェブ会議
10	10-11	土・日	全日本大学自転車競技大会	トラック	法政・日体大	149	24	1	174	300	600	50	長野県：松本市美鈴湖自転車競技場
10	17	土	全日本大学自転車競技大会	ロード	法政・日体大	140	22	6	168	300		50	群馬県：群馬サイクリングスポーツセンター
10	25	日	全日本学生TRS第1戦	トラック	日本	107	7	0	114	Liveなし	150	25	山梨県：境川自転車競技場
10	31	土	全日本学生RCS第1戦 霊峰木曾おんたけTT&ヒルクライム・ラウンド	ロード	実行委員会	101	0	13	114	50	200	40	長野県木曾郡王滝村
11	1	日	全日本学生RCS第2戦 霊峰木曾おんたけTT&ヒルクライム・ラウンド	ロード	実行委員会	83	0	10	93	50		40	長野県木曾郡王滝村
11	15	日	全日本学生RCS第3戦 全日本学生個人ロード・タイムトライアル自転車競技大会	ロード	早稲田	88	4	3	95	50	250	70	埼玉県加須市 利根川河川敷
11	21	土	第10回理事会	会議									ウェブ会議
11	23	月・祝	JICFアワードロードチャレンジ	トラック									伊豆ハコドローム
12	5	日	マディソン講習会	トラック									山梨県：境川自転車競技場
12	15	火	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#5 利根川個人タイムトライアルラウンド	eロード		7	0	0	7	Liveなし	30	10	WEB上レース
2021年													
1	14	木	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#6 利根川個人タイムトライアルラウンド	eロード		7	0	0	7	Liveなし	30	10	WEB上レース
1	22	金	第11回理事会	会議									東京地区
1	26	火	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#7 利根川個人タイムトライアルラウンド	eロード		8	0	0	8	Liveなし	30	10	WEB上レース
2	2	火	第一回全日本学生選手権自転車競技e-レース大会 木曾おんたけ おんたけ湖周回コース	eロード		15	2	1	18	100	50	10	WEB上レース
2	9	火	JICF e-Race2020 日直-Tacx-iRCシリーズ#8 利根川個人タイムトライアルラウンド	eロード		8	0	0	8	Liveなし	30	10	WEB上レース
2	20	土	第3級審判講習会	会議	審判委員会								リモート
3	6	土	大学自転車フォーラム・大会概要説明会・第2回評議員会(第12回理事会)	会議									東京地区
3	7	日	第15回明治神宮外苑大学クリテリウム 兼 第22回全日本学生選手権クリテリウム大会	ロード		112	12	15	139	500	500	150	東京都：明治神宮外苑
3	21	日	港サイクリングフェスティバル 新丸ロードレース	ロード									東京都港区
3	27	土	全日本学生TRS第2戦	トラック		65	3	1	69	Liveなし	100	25	山梨県：境川自転車競技場
3	28	日	第4回全日本学生選手権オムニウム大会	トラック	中央・東洋・龍馬	45	7	1	53	100	200	40	山梨県：境川自転車競技場
			凡例：RCS：ロードレースカップ・シリーズ、TRS：トラックレースシリーズ、			1,395	123	60	1,578		3,010	660	日本学生自転車競技連盟

4 選手権大会の開催

コロナ禍のため参加できる学校・選手が限られることをふまえて、インカレをはじめとした主要選手権大会については、選手権ではない大会として位置づけて、下記の様に名称を変更しての開催となりました。

・全日本大学対抗選手権（インカレ）⇒ 全日本大学自転車競技大会

長野県松本市 美鈴湖自転車競技場（屋外333m）で10月10-11日にトラックを、10月17日に群馬県利根郡みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンターでロードレースを開催しました。今年度は、大学対抗・チームとしての総合成績は取り扱わないため、男子7種目・女子5種目の各種目の順位を競う大会となりました。

コロナ禍という厳しい環境下ではあるものの、近年の学生競技者の競技力向上の成果もあり、男子スプリント予選200mハロンでは9秒742（中野慎司選手/早稲田大学/学連新記録・大会新記録）といった好記録もありました。また、前々年度に創設された「高木秀彰賞（インカレロードレースの男・女各々の優勝者のチームへ授与）」は、本大会ロードレースの学連登記選手の最上位を対象として、男子は尾形尚彦選手/中央大学、女子は川口うらら選手/日本体育大学が受賞しました。

・全日本学生選手権個人ロードレース大会 ⇒ 全日本学生個人ロードレース大会

前年度と同様、今年度も群馬県利根郡みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンターで実施されました。本大会がコロナ禍における最初の現地開催での大会となりましたが、本連盟の「感染対策ガイドライン（無観客大会・選手及び関係者には14日前からの検温や体調管理を義務付ける・入場時の検温チェック・会場での各種感染防止策を実施）」に則り、大会を開催することが出来ました。また、男子は午前中に予選(計3組)を行い、各組の上位30名が午後の決勝へ進出する形で行われました。女子は学連登記選手の最上位が川口うらら選手/日本体育大学、男子は依田翔大選手/日本大学が優勝しました。

・全日本学生選手権トラック大会 ⇒ 全日本学生トラック大会

福島県西白河郡泉崎村 泉崎国際サイクルスタジアム（屋外333m）で実施されました。本大会でも、男子スプリント予選200mハロンの9秒72(手動)（中野慎司選手/早稲田大学/学連新記録・大会新記録）や、女子スプリント予選200mハロンの11秒57(手動)（松井優佳選手/同志社大学/大会新記録）といった好記録がありました。また、男子マディソンでは選手の技量が徐々に上がり、上位チームの熱戦が繰り広げられました。

・チームロードタイムトライアル選手権大会 ⇒ 大会中止

・個人ロードタイムトライアル選手権大会 ⇒ 全日本学生個人ロードタイムトライアル大会

例年と同様、埼玉県加須市・羽生市の利根川河川敷にて、スタート・フィニッシュ地点を「おとね童謡のふるさと室」前として実施されました。参加人数は95名で前年度の半数以下の人数であったものの、今回もパラサイクリストなどのオープン参加も含めての開催となりました。女子は鈴木保乃華選手/法政大学、男子は關根諭容選手/日本体育大学が優勝しました。

・全日本学生クリテリウム選手権大会 ⇒ 明治神宮外苑大学クリテリウムを該当大会として実施

前年度は、ツアーオブジャパン最終日に東京ステージの会場である大井埠頭での開催であったものの、ツアーオブジャパン自体が中止になったことを受けて延期となり、年度末の明治神宮外苑クリテリウムを該当大会として実施しました。男子は午前中に予選(計3組)を行い、各組の上位16名が午後の決勝へ進出する形で行われました。女子は岩元杏奈選手/日本体育大学、男子は川野碧己選手/慶應義塾大学が優勝しました。

・東西学生選手権トラック大会 ⇒ 大会中止

5 強化・普及大会の開催

・全日本学生ロードレースカップ シリーズ

コロナ禍により大会数は減少したものの、10月31日ー11月1日に長野県木曾郡王滝村にて、個人タイムトライアル(RCS # 1) および ヒルクライム(RCS # 2)を、新たに開催しました。

・ロードカテゴリー制

ロード選手のカテゴリーを実力別にクラス1, 2, 3, に分類し、選手権大会の参加資格者が決まる制度も定着してきましたが、今年度はロードレースカップシリーズの大会数の減少に伴い、選手権の代替大会については、予選を行ったうえで本戦への参加資格を獲得する形式により実施しました。なお次年度は、例年に近い状態でのロードレースカップシリーズ開催やロードカテゴリー制度の運用を予定しています。

・全日本学生トラックレース シリーズ

コロナ禍により大会数は減少したものの、10月と3月に山梨県境川自転車競技場にて開催しました。

6 国際大会の開催・参加

2016年から長野県松本市で実施している「JICF国際トラックカップ」ですが、コロナ禍で海外選手が参加できない状況であることから、今年度の開催は中止となりました。

7 会議・事業運営

本連盟事務局は、前年度にジャパン・スポーツ・オリンピックスクエア（千駄ヶ谷）へ移転となりましたが、引き続き、新事務局に於いて大会準備会合などの各種会議を実施し、事業運営を行いました。

但し、毎週水曜日夜の定例会議は、大人数が事務局に集まって「密」状態になることを避けるため、リモート会議で打合せが可能な内容については、事務局へ集合せずにリモートを活用して実施しました。

8 立哨員講習会／資格制度化への取り組み

立哨員講習会についても、コロナ禍での集合教育を避けるために、座学部分の講義内容は動画視聴による形式で実施し、後日に安全が確認されてから集合教育を行う予定であります。

9 むすび

令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本連盟の事業も大きく制限された1年となりましたが、「感染対策委員会」の新設や「感染対策ガイドライン」の運用、「e-Race 開催」などを通じ、コロナ禍でも実施可能なことを行って参りました。今後も引き続き感染状況を注視しつつ、コロナ禍でも安全な事業運営を前提として、各大会の開催や選手の強化育成、自転車競技の普及発展などへ一層の努力が望まれるところであります。

日本学生自転車競技連盟2020年度 最優秀選手（トラック／ロード ランキング年間最上位者）

※ 選手権大会の大会数減少に伴い、年間ランキング不成立により、今年度は対象無し

全日本学生ロードレースカップシリーズ 総合優勝：

※ シリーズ戦の大会数減少に伴い、RCS ランキング不成立により、今年度は対象無し

令和3年6月22日 第1回評議員会資料

日本学生自転車競技連盟

Japan Intercollegiate Cycling Federation

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

ジャパンスポーツオリンピックスクエア408-2

ホームページ : <https://jicf.info>

電子メール : jicf@remus.dti.ne.jp